

2023年10月2日

「静電気学会 第47回全国大会」での発表

株式会社IHI物流産業システム
環境ソリューションBU

我が国の感染症法での記載には、感染症について感染力や感染した場合の重篤性などを総合的に勘案し1～5類等に分類し、感染拡大を防止するために行政が講ずることができる対策を定められています。ご存じの通り、新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型コロナウイルス感染症等感染症（いわゆる2類相当）」となっていましたが、本年5月8日から「5類感染症」に変更になりました。

法律に基づく行政からの要請から個人を尊重し、自主的な取組をベースとした対応に変化していますが、今夏の感染状況を踏まえると、適切な感染リスクの低減は相変わらず必要だと思われれます。

このような中、長期間において、高い除菌力を持続できるファインバブル高濃度オゾンガス処理水である新除菌水「Re:Clear（リクリア）」及び霧化式空間除菌装置（IR-10）の販売を始め、除菌が必要とされる多くの分野での除菌対策としてご活用いただいております。

この度、当該学会の年次大会にリクリアを霧化し、対象室内を除菌した場合の細菌に対する除菌効果について発表いたしました。本発表に対して、多くの質問やコメントを頂き、リクリアを活用した技術についてご確認頂く良い機会となりました。今後も皆様にとって有意義な情報を提供できるように、継続的に社外に向けた情報発信を行って参りますので、よろしくお願い致します。

●題名

12pB-9 ファインバブル高濃度オゾンガス処理水による空間除菌

●会場

山形テルサ

(〒990-0828 山形県山形市双葉町1丁目2-3)

●日時

2023年9月13日(火)

●プログラム(外部リンク)

http://iesj.org/content/files/pdf/2023/program_zenkoku2023.pdf

以上